

復興交付金事業計画

計画名称					
大槌町復興交付金事業計画					
計画策定主体					
岩手県・大槌町					
計画期間					
平成 23 年度～平成 27 年度					
計画区域					
大槌町全域（町方地域外）					
計画区域における震災による被害の状況					
表-1 被害の概要					
被害の区分		被害		備考	
人的被害	死者数※	802	人	11 月 30 日現在	
	行方不明者数	505	人	11 月 30 日現在	
家屋被害	全壊・半壊	3,717	棟	9 月 28 日現在	
	一部損壊	161	棟	9 月 28 日現在	
産業被害	計	15,059,519	千円	水産、農業、林業、商工業、観光業	
公共施設被害	計	61,691,238	千円	役場庁舎、消防施設、道路・海岸、上水道、学校、社会教育、社会福祉 等	
※死者数は大槌町内で発見されたご遺体の総数					
表-2 人的被害の概要					
(単位：人、世帯、%)					
人口	世帯数	死者	行方不明者	被災者数	被災者率
16,058	6,408	751	505	1,256	7.8
(11 月 30 日現在)					
人口は平成 23 年 2 月 28 日現在（外国人を含む）、死者には、震災後の死者を除く					
表-3 家屋被害の状況					
(単位：棟、%)					
被害状況		被害区分		棟数	被災率
流出		全壊		2,506	38.5
1 階天井まで浸水		全壊		586	9.0
床上浸水 1m+建物内ガレキ流入		大規模半壊		502	7.7
床上浸水		半壊		123	1.9
床下浸水		一部損壊		161	2.5
被災あり（計）				3,878	59.6
被災なし（計）				2,629	40.4
合計				6,507	100.0
(9 月 28 日現在)					

震災の被害からの復興に関する目標

海の見えるつい散歩したくなるこだわりのある「美しいまち」

○ 安全で安心して暮らせるまち

適切な避難施設の配置や災害情報発信の高度化等を図り、高齢者や障がい者、漁業従事者、観光客などを含むすべての町民や来訪者が津波から生命を守ることができ、災害時には地域が助け合う安全で安心して暮らせるまち

○ 地域で町民が寄り添い支え合うコンパクトなまち

市街地の拡散を防ぎ、地域の活力の根本である生活文化や地域のコミュニティを尊重し、町民が寄り添い、互いに支え合う暮らしができるコンパクトなまち

○ 多様な交流と連携で産業が興る活力あるまち

大槌ならではの魅力ある地域資源を活かし、多様な交流・連携により、新規事業が創出され、産業が興る、活力あるまち

○ 豊かな自然環境や景観形成に配慮した美しいまち

リアス式海岸特有の海と山に囲まれた大槌町ならではの自然景観を活かし、交流人口の拡大につながるような、自然と調和したこだわりのある美しいまち

○ 地域に対する誇りや愛着を大切にするまち

住民の地域に対する誇りや愛着を大切にし、大槌町としての独自性を継承しながら、地域の歴史や文化を尊重したまち

対象事業の詳細 様式 1-2～1-5

基金設置の有無・基金設置の時期

有 (基金設置主体：大槌町) / 無 ()
(基金設置の時期：平成 23 年度)

※該当を○で囲んで下さい

復興ビジョン、復興計画、復興プラン等

【添付書類】 大槌町東日本大震災津波復興計画基本計画
大槌町東日本大震災津波復興計画基本計画 (資料編別冊)